

# 登園届 (B) (保護者記入)

松ヶ岬保育園園長殿

児童氏名 \_\_\_\_\_

平成・令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生

(病名) (該当疾患に☑をお願いします)

|                          |                                   |
|--------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | 溶連菌感染症                            |
| <input type="checkbox"/> | マイコプラズマ肺炎                         |
| <input type="checkbox"/> | 手足口病                              |
| <input type="checkbox"/> | 伝染性紅斑 (りんご病)                      |
| <input type="checkbox"/> | ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等) |
| <input type="checkbox"/> | ヘルパンギーナ                           |
| <input type="checkbox"/> | RSウイルス感染症                         |
| <input type="checkbox"/> | ヒトメタニューモウイルス感染症                   |
| <input type="checkbox"/> | 帯状疱疹しん                            |
| <input type="checkbox"/> | 突発性発しん                            |
| <input type="checkbox"/> | 伝染性膿痂しん(とびひ)                      |
| <input type="checkbox"/> |                                   |
| <input type="checkbox"/> |                                   |

令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日に (医療機関名) \_\_\_\_\_ を受診したところ、上記の感染症と診断されましたが、その後、順調に回復し再登園の目安とされている期間が経過しましたので登園いたします。

令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

保護者名 \_\_\_\_\_

●保護者の皆さまへ

保育所は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については、登園の目安を参考に、かかりつけ医の診断に従い、登園届の記入及び提出をお願いします。登園の目安についてはウラ面をご参照ください。

# 登園届 (B) (保護者記入)

松ヶ岬保育園園長殿

児童氏名 \_\_\_\_\_

平成・令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生

(病名) (該当疾患に☑をお願いします)

|                          |                                   |
|--------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | 溶連菌感染症                            |
| <input type="checkbox"/> | マイコプラズマ肺炎                         |
| <input type="checkbox"/> | 手足口病                              |
| <input type="checkbox"/> | 伝染性紅斑 (りんご病)                      |
| <input type="checkbox"/> | ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等) |
| <input type="checkbox"/> | ヘルパンギーナ                           |
| <input type="checkbox"/> | RSウイルス感染症                         |
| <input type="checkbox"/> | ヒトメタニューモウイルス感染症                   |
| <input type="checkbox"/> | 帯状疱疹しん                            |
| <input type="checkbox"/> | 突発性発しん                            |
| <input type="checkbox"/> | 伝染性膿痂しん(とびひ)                      |
| <input type="checkbox"/> |                                   |
| <input type="checkbox"/> |                                   |

令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日に (医療機関名) \_\_\_\_\_ を受診したところ、上記の感染症と診断されましたが、その後、順調に回復し再登園の目安とされている期間が経過しましたので登園いたします。

令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

保護者名 \_\_\_\_\_

●保護者の皆さまへ

保育所は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については、登園の目安を参考に、かかりつけ医の診断に従い、登園届の記入及び提出をお願いします。登園の目安についてはウラ面をご参照ください。

| 感染症名                             | 感染しやすい期間(※)  | 登園のめやす                         |
|----------------------------------|--|--------------------------------|
| 溶連菌感染症                           | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間                            | 抗菌薬の内服後 24～48 時間を経過していること      |
| マイコプラズマ肺炎                        | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間                              | 発熱や激しい咳が治まっていること               |
| 手足口病                             | 手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間                               | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること |
| 伝染性紅斑(りんご病)                      | 発しん出現前の 1 週間                                       | 全身状態が良いこと                      |
| ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス) | 症状のある間と、症状消失後 1 週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要) | 嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること      |
| ヘルパンギーナ                          | 急性期の数日間(便の中に 1 か月程度ウイルスを排出しているので注意が必要)             | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること |
| RS ウイルス感染症                       | 呼吸器症状のある間  | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと            |
| ヒトメタニューモウイルス感染症                  | 呼吸器症状のある間  | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと            |
| 帯状疱疹しん                           | 水疱を形成している間   | すべての発しんが痂皮(かさぶた)化していること        |
| 突発性発しん                           | —  | 解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと              |
| 伝染性膿痂しん(とびひ)                     | 効果的な治療開始後 24 時間まで                                  | 病変部を外用処置し、ガーゼ等で覆ってあること         |

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については(—)としている。

| 感染症名                             | 感染しやすい期間(※)  | 登園のめやす                         |
|----------------------------------|--|--------------------------------|
| 溶連菌感染症                           | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間                            | 抗菌薬の内服後 24～48 時間を経過していること      |
| マイコプラズマ肺炎                        | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間                              | 発熱や激しい咳が治まっていること               |
| 手足口病                             | 手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間                               | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること |
| 伝染性紅斑(りんご病)                      | 発しん出現前の 1 週間                                       | 全身状態が良いこと                      |
| ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス) | 症状のある間と、症状消失後 1 週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要) | 嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること      |
| ヘルパンギーナ                          | 急性期の数日間(便の中に 1 か月程度ウイルスを排出しているので注意が必要)             | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること |
| RS ウイルス感染症                       | 呼吸器症状のある間  | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと            |
| ヒトメタニューモウイルス感染症                  | 呼吸器症状のある間  | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと            |
| 帯状疱疹しん                           | 水疱を形成している間   | すべての発しんが痂皮(かさぶた)化していること        |
| 突発性発しん                           | —  | 解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと              |
| 伝染性膿痂しん(とびひ)                     | 効果的な治療開始後 24 時間まで                                  | 病変部を外用処置し、ガーゼ等で覆ってあること         |

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については(—)としている。